

## 整備項目表（建築物以外の公共交通機関の施設）

名 称		所 在 地	
面 積	㎡		

## 1 改札口

	整 備 基 準	図面及び各項目 の名称・番号等	設 計 内 容	判 定	留 意 事 項
				基 準	
改札口	改札口等の設置		(設置の有無) ・有 ・無		1 以上を適合させてください。
	内のり幅90 c m以上		(最小内のり幅) c m		
	車椅子使用者の通過に支障となる段を設けない。		(段の有無) ・有 ・無		

## 2 通路等

## (1) 通路等

	整 備 基 準	図面及び各項目 の名称・番号等	設 計 内 容	判 定	留 意 事 項
				基 準	
通路等	粗面又は滑りにくい床仕上材		(床仕上材)		
	段の有無 〔 段がある場合には、(2) の表の通路等 に設ける段の欄で確認してください。 〕		(段の有無) ・有 ・無		
	次に近接する部分への点状ブロックの敷設 ア 受付等 イ 券売窓口 ウ 券売機 エ エレベーターの昇降路の出入口 オ バス停留所		平面図に敷設箇所を記入し、使用する点状ブロックのカタログ等を添付してください。		
改札口から乗降場に至る経路となる通路等	内のり幅1.4m以上 (末端付近及び区間50m以内ごとに車いすが転回できる部分(概ね1.5m角以上)を設ける場合は、1.2m以上)		(最小内のり幅) m (転回スペースの内のり寸法) m (廊下の最大延長) m (転回場所末端) 箇所 (転回場所中間) 箇所		「改札口」の基準を満たす各改札口から乗降場への経路についてそれぞれ1経路以上を適合させてください。  途中に「エレベーター」の基準を満たすエレベーターが設置されている場合は、その昇降路を含むものとします。
	高低差がある場合には、傾斜路又は段差解消機を設置 〔 傾斜路がある場合には、(2) の表の通路等に設ける傾斜路の欄で確認してください。 〕		(設置する設備の名称) ・ 傾斜路 ・ 段差解消機		
	出入口、エレベーター、段差解消機の昇降路の出入口及びエスカレーターの乗降口に接する部分の床の水平を確保				
改札口からの通路等	次に至る部分への線状ブロックの敷設 ア 受付等 イ 券売窓口 ウ 券売機 エ エレベーターの昇降路の出入口 オ バス停留所 カ 乗降場		平面図に敷設箇所を記入し、使用する線状ブロックのカタログ等を添付してください。		1 経路以上を適合させてください。

(注意) 1 用語の説明

- 「通路等」とは、構内の通路その他これに類するものをいいます。
- 「受付等」とは、人又は「案内標示等」の基準を満たす案内標示等により視覚障害者に公共交通機関全体の利用に関する情報提供を行うことができる場所をいいます。
- 「段差解消機」、「線状ブロック」及び「点状ブロック」については、注意事項（共通）を参照してください。